

—介護ビジネスの未来を創る—

週刊高齢者住宅新聞

Elderly Press Newspaper

2021年(令和3年)

6月16日

第631号 (毎週水曜日発行)

(株)高齢者住宅新聞社

〒104-0061
東京都中央区銀座8-12-15
☎03-3543-6852(編集部)
発行人 網谷敏数
年間購読料 23,100円(送料込・税込)

ホームページ

<https://koureisha-jutaku.com>

コロナ禍のメンタルヘルス

けあ人財アカデミー オンラインで集中講座



堀内イズズ
代表

けあ人財アカデミー(大阪市)は、介護・高齢者関連事業者向けにメンタルヘルスをテーマとしたオンライン研修を7月から開催する。これまで施設に訪問し行っていた研修をZoomで視聴できる。同時に接遇マナー研修動画の販売を今月1日から開始した。講師は堀内イズズ代表が務める。

もううスキルを学べる。受講料は初回が無料、2回目が4,500円。時間は17時半から。

法」「自己分析から自己理解と他者理解をする」「相手に不快感を与えない伝え方」、後半では「怒りが生まれるメカニズム」「ストレスを和らげる方法」などを学ぶ。コロナ禍におけるストレスとの向き合い方、ストレス解消法、相手が受け入れやすい言葉の使い

すべて17時半から。いずれの研修も少人数でね互いに会話ができるよう定員10名とした。同時に「接遇マナーレンジング」(73分)の販売も開始した。内容は、介護職としての心構え、好印象を与える笑顔と挨拶、お辞儀の仕方、身だしなみと態度、言葉遣い、敬語の

すべて17時半から。いずれの研修も少人数でね互いに会話ができるよう定員10名とした。同時に「接遇マナーレンジング」(73分)の販売も開始した。内容は、介護職としての心構え、好印象を与える笑顔と挨拶、お辞儀の仕方、身だしなみと態度、言葉遣い、敬語の

いという制約の中で、そのストレスが職員に向けられることがある。職員のストレスがある。職員のストレスがある。「研修では、私自身が発する言葉を通じて、ご自身を認めて前

付。パソコンやスマートフォンで視聴でき、プロジェクト(HP)といつ心理学のクターやテレビに接続することで、複数人での研修も可能。事業所・施設内の入社時研修としても、繰り返し使える。

コロナウイルス感染拡大により、介護現場では人手不足や感染防止対策で職員研修の実施が難しい状況。

「職員は自分が感染するのではないか、ご利用者に感染させてはいけない、家族に感染させてはいけないなどといふ、強い責任感をもつて勤務している。また入居者・利用者も、外出やアクティビティ、家族との面会もできな

「接遇マナー研修」は、7月7日と8月26日の2回(各90分)。6日、後半が9月6日と10月7日。前半では後半とも9,000円(各2回間)。時間は入居者・利用者に安心し、心地よく過ごして「ストレスの対処方

オンライン研修は「介護職向け接遇マナーレンジング」と「メンタルヘルスケア研修」の二種。

「接遇マナー研修」は、前半・後半(それぞれ90分×2回)の構成で合計4回。前半が7月9日と8月26日(各90分)。6日、後半が9月6日と10月7日。前半では後半とも9,000円(各2回間)。時間は

接遇マナー研修動画も

「メンタルヘルスケア研修」は、前半・後半(それぞれ90分×2回)の構成で合計4回。前半が7月9日と8月26日(各90分)。6日、後半が9月6日と10月7日。前半では後半とも9,000円(各2回間)。時間は

基礎知識、介護中の言葉遣い、電話応対、名刺交換の仕方など。販売価格は8,800円。YouTubeの限定公開動画で販売。代金支払い後、YouTubeのURLを送

いた研修をオンラインで、様々なリスクに対処する。

「職員は自分が感染するのではないか、ご利用者に感染させてはいけない、家族に感染させてはいけないなどといふ、強い責任感をもつて勤務している。また入居者・利用者も、外出やアクティビティ、家族との面会もできな